

# 多視座を涵養する「双対型」人材育成プロジェクト概要（東京都立大学）



目指す人材像: 本学では、自身の専門分野の深い専門的知見による卓抜した一点突破能力に加えて、専門分野以外の関連する学術分野との連携による学際的視野を兼ね備えた「双対型」の能力を備え、異分野との対話により多視座を涵養し、広視野、コミュニケーション力、主体性を持つ博士人材を育成します。

## 研究専念支援

### 研究計画を踏まえた経済的支援＋研究費支給

支援の内容:

- ・ 研究専念支援金: 年額240万円(月額20万円)
- ・ 研究奨励費(研究費): 年額30万円  
(研究進捗評価によりインセンティブ研究費追加支給可能)

## サポート体制

### 関係部局と連携した全学的実施体制の構築

サポート内容:

- ・ 博士人材支援室(仮称)を設置し、全学的キャリア支援、インターンシップをワンストップに対応(教員、職員、URAが運営チーム)
- ・ ルーブリックを用いた主任メンターによる定期的なメンタリングの実施

## メンタリング支援

様々な専門分野やバックグラウンドをもつ外部メンター(企業等の博士号保持者)と面談を行い、研究に関する相談や、キャリアに関する相談を実施

## トランスファラブルスキルの提供

- キャリア講義: 「博士人材のアカデミック・コミュニケーション」、および、異分野の知識を習得する「多視座涵養講座」を新規に開講
- 博士人材キャリア講演会: 様々な博士人材(企業、FA、URA等)による講演、懇談会を通じた多様なキャリアパスの提示
- アントレプレナーシップ講座: 本学独自予算で開講
- 分野融合のための場の形成支援: 異分野交流マッチングイベント、リトリート式交流会の実施

## インターンシップ・キャリアイベント支援

- 企業インターンシップの活用: C-ENGINEを通じた研究インターンシップ
- マッチングイベントへの参加: 博士人材マッチングイベントへの参加支援の実施
- 理系大学院生海外研修プログラム(海外インターンシップ体験): 訪問先は北米シリコンバレー、シンガポール等※人文系にも拡大

## ■ 目指すべき方向性

- 本学独自の博士支援パッケージ化による博士後期課程進学希望者の増、若手研究者育成の活性化
- 博士後期課程修了後の多様なキャリアパス確立による博士人材の進路の安定化・多様化(研究室PI依存型からの脱却)
- 全学博士後期課程支援部門の設立